

事業報告書

1 補助事業の概要

実施した補助事業の内容	・製造現場におけるノウハウや人材育成に関する研修の受講。 ・近畿職業能力開発大学校等で開催される研修の受講及び修了。 ・玉掛け作業に係る技能講習の修了 ・現場で必要とされる知識習得のための技能検定の受検及び合格。
実施した補助事業によって生じた効果	・将来、自社のリーダーになり得る人材に必要な知識を習得させたことで、現場の生産性向上や後進の育成が図られる。 ・自身で工作機械への材料セッティング等を行うことができるため作業時間の削減が見込まれる。
補助事業の目的に対する達成度及び今後の展望	・製造現場におけるリーダーの育成や指導者としてのノウハウの習得がさせたことで、製造現場のリーダー人材になりえる従業員に対して人材育成を行うことができた。 ・玉掛け作業に従事できるものが増員できたため、作業時間の削減が図られた ・今後は、現場の職場改善や後進育成のために、研修等で学んだ知識を生かしていきたい。

※実施した補助事業の内容には、社員に受講させ、修了または合格した研修等の内容等を記載する。

※実施した補助事業によって生じた効果には、補助事業の実施により生じた「補助事業実施前との変化」「経営効果」等を記載する。

※補助事業の目的に対する達成度及び今後の展望には、交付（変更）申請時に記載した補助事業の目的に対して「達成できた項目」「達成できなかった項目」等を記載する。

2 補助事業の実施期間

実施期間	令和7年5月10日から令和8年3月14日まで
------	------------------------

※実施期間の始期には、契約日／発注日／支払日等の最も早い日を、実施期間の終期には、納品日／支払日等の最も遅い日を記載する。

※前年度以前に申込及び支払い等が必要な研修及び技能検定については、実施期間の始期に当該研修及び技能検定の初日を記載する。

3 研修情報

研修等名称	研修等報告書のとおり
研修期間	研修等報告書のとおり
参加者	研修等報告書のとおり

4 他の補助金との併用の有無

☒ (20,000 円)	無
---	---

※実施した補助事業について、国や大阪府、商工会議所、各種協会等の補助金を併用した場合は「有」に○を付した上で金額を記入する。全て自己資金（融資等を含む。）で実施を予定している場合は「無」に○を付す。

【添付書類】

- 研修等報告書（様式第人ー7号）